



四條畷市社会福祉協議会の
公式マスコットキャラクターが

決定しました!!



作者：パセリさん
(市内在住17歳)

福祉
知ろう
ふくしろう

祝 100号!!

公式マスコットキャラクター決定 [▶P3へ](#)

スロープ付き軽自動車を購入しました [▶P4へ](#)

大阪府福祉基金を活用し各種事業をしました [▶P7へ](#)

テーマ型募金を実施します [▶P8へ](#)

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。

旧年中は、本会の活動に対し、ご支援とご協力を賜り、役員並びに職員一同を代表しまして、厚く御礼申し上げます。

さて、わが国では少子高齢化など社会情勢の変化により、福祉課題は多様化・複雑化そして深刻化しています。また、長引く新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、外出の機会や、集う機会が減り、地域や社会とのつながりがますます希薄になっています。

こうした状況の中、本会におきましては、地域に暮らす人々が共に支え合い、自分らしく暮らせる社会、「地域共生社会」を実現するべく、「みんなの力で地域からつくる暖かみのあるまち」を基本理念として、各種事業を推進してまいります。皆様におかれましては益々のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



組織構成会員募集中!! (1月1日～2月28日まで)

◎組織構成会員とは

社会福祉協議会(社協といいます)は、社会福祉に関する活動を行うもの等が、幅広く参加し、さまざまな立場から社協の運営を担い意見を反映させる協議体としての性格をもっています。そのため、本会では、広く住民に開かれた組織として地域の住民組織・福祉専門機関・当事者団体・公私の社会福祉事業関係者等社会福祉に係わる団体・機関又は個人(学識経験者など)を会員とする組織構成会員制度を設けています。組織構成会員は、社協の運営に参加していただく基本的な構成員となるもので、この中から社協の議決機関である評議員が選出されます。

◎組織構成会員になるには

本会の事業の趣旨・目的に賛同し、組織構成会員に入会される場合は、本会所定の入会申込書と年会費2,000円が必要です。募集受付期間は、1月1日(日)～2月28日(月)。但し、土曜日・日曜日及び祝日は除き、時間は午前9時～午後5時まで。詳しいことは、本会事務局までお問い合わせください。

◎会費の使いみち

会費は、本会の福祉サービス事業等や組織構成会員に

対する文書その他通信費に活用いたします。

◎入会手続

入会申込書を本会事務局へ提出。入会申込みがあれば、本会の理事会に諮り入会が承認されます(入会決定後に会費納入していただきます)。

◎組織構成会員の5つの領域

組織構成会員は、その団体・機関又は個人(学識経験者など)の性格から次の5つの領域に分類します。

[領域Ⅰ] 住民代表的な性格のつよいもの

[領域Ⅱ] 福祉専門機関・団体的性格のつよいもの

[領域Ⅲ] 当事者団体的性格のつよいもの

[領域Ⅳ] 関連分野団体

[領域Ⅴ] 学識経験者・行政機関・その他

評議員は、この領域の中から候補者を選出し、定款の規定に基づいて、会長が委嘱することになります。尚、この5つの領域分類は、理事会の理事の選出においても同様です。

◎組織構成会員は本会備品貸し出し要綱に基づく貸し出し対象者に該当します。



四條畷市社会福祉協議会



公式マスコットキャラクター決定



四條畷市社会福祉協議会（以下、本会）は、「福祉」「支えあい」「幸せ」「思いやり」などをイメージし、地域の皆さんから愛され親しみのある存在として、本会と一緒に、本会の事業などをPRする存在としての公式マスコットキャラクターを募集しました。（応募期間は、9月15日から10月31日）四條畷市内外から11通もの応募があり、たくさんの方が本会や福祉、地域の支えあいなどに興味関心を持っておられることを実感しました。

絵本作家の谷口智則さんにも選考に加わっていただき、本会会長、副会長、職員で構成する選考委員会を開催し、厳正なる審査の結果、パセリさん（ペンネーム）作の「ふくしろ」に決定しました。



福祉
知ろう
ふくしろ



最優秀賞

ふくしろ
パセリさん作



優秀賞

Mofuri -もふり-
高橋美樹さん作



優秀賞

フクフク
山崎桃子さん作

作者パセリさんの作品コンセプト

名前は、福祉を知ろう、と、フクロウをかけて「ふくしろ」にしました。頭の木は四條畷の木である楠で、幹のねじれで支え合いを表現しました。顔は幸せをイメージしたハート形で、それを四つ葉のクローバーにつなげて幸せが注ぎこまれるようにしました。

福祉の事を質問すると「ホォ～それはね…！」と分かりやすく教えてくれます。太古の昔から四條畷市の福祉を見守っている物知りで穏やかな心優しいフクロウです。頭の木は小鳥の憩いの場です。

受賞おめでとうございます!!

12月13日(火)浅草公会堂にて、令和4年度全国社会福祉大会が開催され、本会関係者の下記の団体が受賞されました。

◆ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰 四條畷おもちゃライブラリー

11月25日(金)大阪国際交流センターにて、令和4年度大阪府社会福祉大会が開催され、本会関係者の下記の方々が受賞されました。

◆大阪府社会福祉ボランティア表彰

澤田 文子さん

(ボランティアグループ
四條畷おもちゃライブラリー会員)

◆大阪府社会福祉協議会会長表彰

堀内 勇さん (功労)

塚米地区福祉委員会 (功労)



堀内 勇さん

澤田 文子さん

スロープ付き軽自動車を購入しました

このたび大阪府共同募金会より、令和4年度河原林富美福祉基金の助成を受けて購入することができました。

この基金は「大阪の社会福祉の向上に役立ててほしい」との想いで、故河原林富美氏より大阪府共同募金会に遺贈があり、基金として設置されたものです。購入した車両は、故人の遺志を尊重し、本会が継続して取り組む地域福祉活動で有効に活用させていただきます。



寄付者ご芳名 (受付順) 令和4年9月21日から令和4年12月20日まで受付分(敬称略)

- ・匿名希望..... 5,000円
- ・匿名希望..... 5,000円
- ・匿名希望..... 5,000円
- ・中野本町・匿名希望 10,000円
- ・匿名希望..... 5,000円
- ・中野・匿名希望..... 金一封
- ・匿名希望..... 5,000円
- ・あけぼの..... 金一封

各種物品を寄贈していただきました

令和4年9月21日から令和4年12月21日まで受付分(敬称略)

- ・各種食料品 大阪信用金庫四条畷支店
フードドライブで 四條畷すみれ保育園
集まった食料品をご提供 いただきました。 なわてすみれ園
- ・長傘7本.....匿名希望
- ・インスタントラーメン450食
..... 千成ヤクルト販売株式会社

ありがとうございました。皆様のご厚意を社会福祉に役立てさせていただきます。

日常生活自立支援事業とは

「日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）」とは、認知症や知的障がい・精神障がい等により自分では適切に判断することが困難な方が、安心して住み慣れた地域で、現在の生活をできるだけ継続できるように、その方の生活やお金を守るお手伝いをする事業です。

こんなことでお困りではありませんか？

生活費や公共料金の
支払いのお金のやりくりが
できなくなった！

福祉サービスを
利用したいけど、利用の
手続きがわからない

キャッシュカードの
番号を忘れてばかりで
お金が引き出せない

預金通帳が
見当たらない！

利用までの流れ

相談

訪問

事前
協議

契約

支援
開始

利用にあたっては、年会費と貸金庫利用料がかかります。また、支援に対して利用料をいただいています。

日常生活自立支援事業と成年後見制度との違い

成年後見制度

【対象者】判断能力が不十分もしくは全くない

【主な援助内容】本人に代わって法律行為や契約行為の取り消しや代行

【援助者】本人の判断能力によって、「後見人」「保佐人」「補助人」

【所轄庁】法務省

【手続きの開始】家庭裁判所への申立

【費用】申立費用は申立人より、報酬は本人の財産から支弁

日常生活自立支援事業

【対象者】判断能力は不十分ながら契約能力がある

【主な援助内容】日常の生活における手続きの支援やそれに係る費用の支払いの援助

【援助者】「専門員」「生活支援員」

【所轄庁】厚生労働省

【手続きの開始】社会福祉協議会への申請

【費用】相談までは無料。利用開始後は、年会費、利用料、貸金庫利用料負担等

任意意見制度

【対象者】判断能力がある

【主な援助内容】判断能力が不十分になる前に、あらかじめ支援してくれる人と支援してもらう内容を自分で決めて、公正証書により契約を締結しておく

【援助者】任意後見人

【所轄庁】法務省

【手続きの開始】本人の判断能力が低下した際に、家庭裁判所で任意後見監督人が選任されて初めて契約の効力が発生

【費用】家庭裁判所が決定

令和4年度地区福祉委員会情報交換会開催!

11月30日(水)、本会会議室にて開催しました。12地区19名の委員さんが参加くださり、今年度は「災害時の備えや課題」をテーマに話し合いました。四條畷市地域貢献委員会からお借りした防災のボードゲームを体験し、他地区の取り組みや災害時の備え、課題を共有しました。やはり「普段からのつながりや助け合いが大事なことだなあ」と感じました。



令和4年度田原地域における買い物支援事業実証実験



①ICT機器を活用した買い物支援

買い物に行くことが難しい方(「モニターさん」と買い物のお手伝いができる方(「支援者さん」)を社会福祉協議会がマッチングし、お互いのスマートフォンを使ってお買い物支援をいただいています。

支援者さんのアイデアで、スーパーのチラシをラインで送ってくださることでモニターさんが買ってほしい品物が選びやすくなっています。



また、頼まれた品物に迷ったりお買い得品があれば、支援者さんが画像送信!モニターさんも「そっち!」とか「安いほうをお願い!」とお返事。ライ

ンのスタンプなども活用しながらやり取りします。買い物支援を通じて、地域の支え合い・助け合いの花が、田原の地域に芽を出しつつあります。

②公共交通機関を活用した買い物ツアー

コミュニティバスで買い物に行ったことがない方が、コミュニティバスを利用して、買い物ができ、ご近所同士が交流できる機会を作ることを目的として、JR四條畷駅やイオンスタイル四條畷へのお買い物ツアーを毎月1回開催しています。

新鮮な野菜やできたてコロッケなどを買ったりしてお買い物を楽しんでいます。イオンスタイル四條畷の



「レジゴー体験」や社協職員による「配送サービス」も実験してみました。買い物先の店舗や事業所に休憩スペースの協力もいただいています。

毎回、「買い物なくても見るだけでも楽しい!」「みんなと一緒にいくのが楽しい!」という感想をいただいています。持続可能な仕組みを模索しています。



四條畷を福祉のまちに!

令和4年度大阪府福祉基金地域福祉振興助成金を活用して実施しました!



おいしいコーヒーの淹れ方講座

9月14日(水) 巧豆館店主 鈴木悠斗さんを講師としてお招きし開催。一人一人じっくりと淹れ方を教えていただきました。お湯の温度、ドリップの仕方が変わった味の違いに驚きの声! 部屋中コーヒーのいい香りに包まれながらの講座に癒されました。



ご自身も、ご家族を癒すパスタに♡

なわてわくわく探検ウォーキングを開催しました!

11月5日(土) 専用携帯のGPS機能を利用し、四條畷市内をめぐる、その場所で「なわて」にまつわる問題が出題され、三択で回答する、そんなちょっとだけハイテク?なウォーキングを開催しました。出題された問題は、四條畷に住んでいたら答えられる簡単なものから、マニアックな問題まであり、新たな四條畷を発見することにつながったかな?



「今さら聞けないライン(LINE)の使い方講座」& 「陽だまりのオープンカフェ」で広がる世界!



11月25日(金)、本会会議室で、地区福祉委員さんや民生委員さんたち10名が参加して、ラインの便利機能を学びました。講座の後は、7月の「おいしいコーヒーの淹れ方講座」の参加者のハンドドリップで入れていただいたコーヒーを味わいました。参加者同士でスマホの使い方を教えあったり、講師への個別相談をし、さらに学びを深めました。会議室中にコーヒーの良い香りと参加者の充実感が満ち溢れていました。





テーマ型募金を実施します!



初!

運動期間 1月1日～3月31日まで
ご協力よろしくお願いします

募金について

目標額
10万円

- 使 い 道 : おもにイスの作成に必要な資材等の購入費など
- 募集方法 : 社会福祉協議会窓口又は募金箱
- 銀行振込 : りそな銀行 四條畷支店 普通 5782275 四條畷地区募金会

テーマ型募金は、地域課題の解決に向けた活動に対する支援(募金活動)です。

四條畷の
テーマ

優しいこころのイスを街中に!!

“ここイスプロジェクト”へのご協力をお願いします!!

きっかけは、ひとりの高齢者の「外出するときにちょっと休憩できるイスがあればいいなあ」との願いからうまれました。

ここイスプロジェクトとは、「ここ」にイスがあるよと場所をさしたり、「ココ」はフランス語で「愛らしい」の意味で、みんなに親しんで、愛らしさを感じてもらえるイスを置きたいという置きイス(ベンチ)活動です。

イスを置くことでこんな効果が…♪♪

介護予防や外出の支援に

「あの人に会いたい」
「少し出かけてみよう」
生きがいづくりに

コミュニティ・地域の憩いの場に

お年寄りも子どもたちも集える
交流の場に

イスに関する募集

- 置いていただける方 個人宅や店舗前、施設敷地内へ置いていただける方
- 作っていただける方 イスの状態によりお断りをさせていただくことがありますのでご了承ください。
- 提供していただける方
- 修繕していただける方

お問い合わせ：四條畷地区募金会

072-878-1210

募金に関すること 担当 中村(四條畷地区募金会)
プロジェクトに関すること 担当 橋本(生活支援コーディネーター)



公式LINE始めます!!

公式Twitterに続き、ついに公式LINEが誕生しました。

今後はさらに情報発信に力を入れていきます。ぜひ公式LINEを「友だち登録」お願いいたします!!



登録
よろしく!



みんなで学ぼう 福祉出前講座

無料

本会では、地域の皆様のご要望に応じて、職員が自治会や各種団体の集まりの場に福祉の講座を出前いたします。

- 5人以上のグループであれば、四條畷市内どこへでも出向きます。
- 日時や内容など、ご相談に応じますので、まずはお気軽にご相談ください。
- 講座や申し込みに関する詳細は、本会ホームページをご確認ください。

献血のお知らせ

「献血」とは、健康な人が自分の血液を善意で分けるボランティアのことを言います。

血液は、今のところ人工的に作ることはできません。「献血」によって健康な人から分けてもらった血液を、けがや手術で大切な血液がたくさん失われてしまい、血液を必要としている患者さんに輸血しています。

現在、コロナウイルス感染症の影響を受け献血者が減少しておりますが、医療機関では手術などが徐々に増えてきたことで、血液の供給に支障をきたす恐れが出てきています。冬は一段と献血者が激減します、みなさまの積極的な献血のご協力をお願いいたします。また、四條畷市献血推進協議会では、血液センターと連携し、四條畷市内での献血バスの配車を行っております。市内企業、学校などでご協力いただけるときは、ご相談ください。

〈令和5年1月～6月までの四條畷市での献血バス配車予定〉

令和4年12月1日現在

1月14日(土)	10:30～16:30	イオンモール四條畷店
2月19日(日)	10:30～16:00	イオンモール四條畷店
3月12日(日)	10:30～16:00	イオンモール四條畷店
4月 日程未定	10:30～16:30	イオンモール四條畷店
5月 日程未定	10:30～16:00	イオンモール四條畷店
6月 日程未定	10:30～16:30	松吉医院 駐車場 イオンモール四條畷店

※コロナウイルス感染症などにより、急遽予定が変更することがあります。

詳しくは、大阪府赤十字血液センターのホームページでご確認ください
→ https://www.bs.jrc.or.jp/kk/osaka/place/m1_03_search.html
お問い合わせ：四條畷市献血推進協議会 事務局 072-878-1210(担当:小寺)

